

題名	初任給レポート
所属	
名前	
提出年月日	平成 30 年 5 月 1 日
<p><b>【感想文・報告書】</b></p> <p>今回の初任給で私が両親にプレゼントした物は、父親はお酒を母親は靴です。</p> <p>私の父親は今から三年前に他界しており、直接感謝の気持ちを伝えられなかったのがとても悔しいですが、仏壇に父親の好物であったお酒をお供えて、父親と二人で呑みに行く事が一度もなかったので15分間ほど仏壇の前に座り私もお酒を飲みながら父親と会話をしました。もちろん、返答はありませんが父親が目の前にいる気がして、励まされている気がした楽しい15分間でした。父親はとても厳しい人で、当時は「面倒くさい」「鬱陶しい」「ほっといてくれ」など様々な暴言を吐いた時期もありました。そんな事も思い出してきて父親には本当に申し訳ない事を言ってしまったと今になって後悔し、その謝罪も行いました。そして最後に、父親に代わって残された家族を一生守っていくと誓いました。</p> <p>その後ろで母親も私の会話を聞いており、私の会話に涙してくれました。その後、母親に23年間育ててくれた感謝の気持ちを伝えました。今までは心の中では感謝していても照れくさくて言葉にする事はありませんでしたが、人生で初めて面と向かって伝えました。その後も色々な話をし、最後に靴をプレゼントしました。母親は終始涙を流したままでした。</p> <p>初めは、父親の事を思い出して泣いているのだと思っていましたが、母親が最後に「生まれてきてくれてありがとう、私のおなかの中を選んでくれてありがとう。」と言ってくれました。その途端に私も涙が止まりませんでした。こんなに私の為を想ってくれていたのだと思うと感謝してもしきれない思いでした。これからは、私が立派な社会人になって母親、そして家族を支える立場になります。父親に誓った事を胸に今後も精進していきます。</p>	
<p><b>【社長への思い】</b></p> <p>私を採用して頂きありがとうございます。この一か月間右も左も分からず、先輩社員の方々に指導して頂きました。そのおかげで少しずつ一人前の社会人、コスモの先生になりつつあります。経営計画発表会での社長の思いには心を打たれるものがありました。これからも社長の代わりに指導をしているという気持ちを忘れずに園発展のためお客様第一主義をモットーに頑張っていきます。</p>	

題名	初任給レポート
所属	
名前	
提出年月日	平成 30年 5月 7日
<p><b>【感想文・報告書】</b></p> <p>4月25日、私は初めてお給料を頂きました。それは、今までアルバイトでは稼いだことのない大金でした。このお金を頂いたのもまず、親がここまで育ててくれたからです。20年以上姉と私を女手一つで支えてくれた母親。私は今になってやっと、その偉大さに気づくことができました。当たり前を用意してもらえたご飯やお小遣い、そして莫大な教育費、それを、奨学金を使わずに払ってくれた母はどれだけ自分を削っていたのか。今、私は純粋に今まで育ててくれたことに感謝しています。</p> <p>私はこの初任給で母に腕時計をプレゼントしました。母は私に「ありがとう」と感謝してくれました。これから私は、母に今まで払ってもらった学費を返していきます。そして、それが払い終わったら、大きいプレゼントをしたいと思います。母は私たちのために沢山苦勞をしてくれた。それは計り知れないものですが、私たち姉弟で母に何かプレゼントをしたいと思います。</p> <p>そのために、この会社で私ができることを精一杯尽くしていきます。まずは、新人としてできることは何か、子供の名前を全員覚える、沢山ほめる、いち早く一人前の指導者を目指すなど、目の前にある課題を一つ、二つと乗り越えていきます。そして、親が誇れるような立派な人間になりたいと思います。</p>	
<p><b>【社長への思い】</b></p> <p>この会社で働かせていただき、そしてお給料を頂き、誠に有難うございます。そのおかげで、私は母に感謝とプレゼントを渡すことができました。この会社では親の素晴らしさ、大切さを研修や仕事場で多く学ばせて頂きました。今まで気付かなかった親の大切さを教えて頂き有難うございます。これから、自分親だけではなく、子どもたちそしてその保護者様たちも喜んでもらえるような仕事をしたいと思います。</p>	

題名	初任給レポート
所属	
名前	
提出年月日	平成 30 年 5 月 7 日

【感想文・報告書】

入社し、無事一カ月が経過致しました。  
他の仕事も経験したことで、他の同期には負けないうらいコスモに対しての熱意はありますし、コスモの魅力も日々感じています。  
入社できたことを心から嬉しく思います。ありがとうございます。  
指導面でも、事務所でも分からないことや悩んだことは支部の先輩方、RC スタッフの方々が親身になって教えて下さり業務に集中できています。  
また、転職するにあたって、家族には非常に支えられました。私のやりたいことをいつも一番に応援してくれてサポートしてくれたからこそ、今頑張ることができています。  
母親には食事に連れて行き、食事の最後には照れ臭かったですが、手紙を渡しました。かなり嬉しかったのか、鞆にも入れずずっと帰るまで握りしめていました。  
その様子を見て、素直に言葉や態度で示すことの大切さを感じましたし、これからまた仕事に対しての気持ちも高まりました。  
自分の家族や子供ができてコスモで働き続けることを目標とし、頑張りたいです。  
たくさん苦勞をかけてしまった分、これから一人前の社会人として両親にも安心させてあげられるよう強い信念を持って日々過ごしていきたいです。  
このような機会を作ってくださいありがとうございました。

【社長への思い】

いつもありがとうございます。  
入社したばかりではありますが、転職してコスモに入社出来たことを本当に良かったと日々感じております。  
この気持ちを忘れず頑張りたいです。

題名	出身校挨拶
所属	
名前	
提出年月日	平成 30年 5月 11日

**【感想文・報告書】**

私は先日、ふとした用事で京都まで行く用事がありましたので、出身校に立ち寄らせていただきました。大学を歩きながら、色々な事を思い出していると、大学に、幼児活動研究会が説明会に来てくださったことを思い出しました。幼児活動研究会が説明会に来てくださっていなければ、私がブースに立ち寄っていなければ、私は、もしかして大学へ立ち寄ることもなかったかもしれません。なぜなら、お世話になった先生方への手紙を書きたい、出身校へ行ってお世話になったお礼を言いたい、今の現状を話したいと思うようになったのは、コスモに入社し、より感謝の気持ちを持つことができたからです。また、大学生活では、コスモに内定を頂いた時、嬉し涙を流し、友達や先生方と喜び合い、たくさんの希望や期待、不安を抱いていたことも思い出しました。同時に、強く精一杯頑張ろうと思っていた初心の気持ちに戻ることができました。

先生方には「本当に楽しそうに話すね。仕事が楽しいんだね。安心したよ。」と言って頂きました。そこで私は、改めて、自分は仕事が楽しいんだと感じていることに気づき、コスモに入社できたことに喜びを感じました。

これからも、お世話になった大学の先生からの教えを胸に、そして周りの人への感謝の気持ちを忘れずに精進してまいります。

**【社長への思い】**

コスモでは、今回このような出身校訪問や、お手紙、初任給で両親へのプレゼント、職場でのありがとうカードなど感謝の気持ちを忘れず、その気持ちを伝えるということをととても大切にしており、そこに魅了されています。これからも素直・謙虚・感謝の人であり続けられるよう、子供達と触れ合う中で自分自身も人格をしっかりと磨いていきたいと思えます。入社してはや1ヶ月が経ちましたが、一日一日目標をしっかりとたてて、常にチャレンジする姿勢と笑顔を大切に、子供達と色々な事に挑戦していきます。